

項目	書名	
	あしたへ ジャンプ 新編 新しい生活	2 東書
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ○学習活動や対象の選択については、児童の思考の余地を設け、児童自身が対象との関わりを深めることのできる構成になっている。 ○単元の最後に「やってみよう」のコーナーを設け、多様な活動を掲載し、活動の対象を広げるととともに、これまでの体験や活動を生かせるように配慮されている。
特 色 内 容		<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「やくそく」のコーナーを設け、安全に関わること、マナー等を絵による解説でわかりやすく、また、吹き出しを使って考えさせている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○マスコットキャラクターが安全の注意や気づきを高める思考のヒントを出している。また、気づきの例を児童のつぶやきや会話の吹き出し・カードなどで示している。 ○様々な表現方法を写真やカード・作品などで例示し、児童がまとめ方や発表の仕方を選べるようにしている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「キャラクター」や活動している子どもたちの吹き出しが、児童の主体的な気づきや活動への支援となっている。 ○活動中の生き生きとした子どもたちの表情が、児童の活動への意欲を促している。 ○単元の終わりには、興味を広げるためのページを設定している。 <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校や地域の様々な人を取り上げたり、季節ごとに同じ場所で活動したりすることで、社会や自然との関わりを深めている。 ○自分の成長や今までの活動を振り返ることで、これから自分の自分を考える構成になっている。
資 料		<ul style="list-style-type: none"> ○「ポケットずかん」「べんりてちょう」があり、学び方を紹介することで利用しやすくなっている。 ○「ほんとうのおおきさずかん」「あそびずかん」「いきものずかん」「おもちゃずかん」など、見やすくわかりやすくなっている。 ○ 小一プロブレムを意識した構成が見られる。
表記・表現		<ul style="list-style-type: none"> ○小単元名は児童の思いや願いにあった言葉で表現されている。 ○「てあらい・うがいマーク」があり、注意を喚起している。
総 括		<ul style="list-style-type: none"> ○絵や写真から活動の流れとねらいがよく分かる。また、まとめ方や人に知らせる方法の具体例が多く、学習が進めやすい構成になっている。 ○キャラクターの投げかけや気づきの場面を繰り返し設けるなど、児童の気づきの質を高める工夫がされている。また、様々な発表の仕方を紹介し、言語活動も充実している。

生活科調査資料1-2

項目	書名	
	新版 たのしい せいかつ	4 大日本
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ○上巻は「なかよし」、下巻は「はっけん」と大きなねらいを示すとともに、小単元のねらいを明示し、具体的な活動や体験につなげる構成になっている。 ○単元ごとに実生活との関わりを考慮し、実際の写真や関係のある言葉、発展的な活動などを適宜配置し、自ら生活に取り入れることができるよう配慮されている。
特 色 内 容		<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全面や活動を促すことについて、キャラクターや吹き出しによって強調されており、配慮がなされている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○カードや写真・表現作品を豊富に掲載し、児童の気づきを促し、表現活動や言語活動を充実させるように配慮している。 ○「がくしゅうどうぐばこ」のページを設け、様々な活動に即した表現方法を紹介し、児童の活動が広がるようにしている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちの生き生きとした活動を写真で示し、児童の活動への意欲を高めている。 ○小单元名は、児童の思いや願いに沿った表現になっている。 <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○せいかつことば・昔からの行事・祭りなどを取り上げ、社会との関わりに关心をもてるような工夫がある。 ○自分自身の振り返りの場面では、友だちや幼稚園の先生など自分ことを知るための具体的な方法が記されている。
資 料		<ul style="list-style-type: none"> ○「がくしゅうどうぐばこ」に気をつけることや表現方法・知識が紹介され参考になる。 ○フィルムのページがあり、隠れているものさがしの興味を誘っている。
表記・表現		<ul style="list-style-type: none"> ○活動方法をわかりやすく写真や絵・カード・吹き出しの言葉などで表している。 ○動物のキャラクターが親しみやすさを与えていている。
総 括		<ul style="list-style-type: none"> ○単元ごとに「がくしゅうどうぐばこ」があり、活動を促す工夫が見られる。また、活動を促す写真や絵が多く、扱いやすい内容構成になっている。 ○「わかりやすく、伝えやすい」を目指し、気づきを大切にしながら活動が広がるように構成されている。

生活科調査資料1-3

項目	書名	11 学図
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p>○活動のねらいを明確にし、内容を五つの活動領域に整理し、活動の内容ごとに関連をもたせ、目的をもった活動となるよう配慮されている。</p> <p>○内容ごとに季節の変化に合わせて活動を変化させ、自ら課題を見つけ解決していくための学び方を身に付けられるようになっている。</p>	
特　内　容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○学び方の基本についてページを設け、活動の手助けとなっている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○「ものしりノート」で日記や手紙・カードの書き方のポイントをわかりやすく例示し、児童がカードの書き方を理解し、進んで書きたくなる工夫をしている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○話し合いの場面の会話は、児童の思いや願いを児童自身が意識できるようになっている。</p> <p>○主体的な気づきを促すような視点を与えていたる単元がみられる。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○「学び方図かん」では、話す・聞く・書く・そうだんする・はっぴょうするなどコミュニケーションのとりかたについて詳しく取り上げ、身に付けて使えるように工夫されている。</p> <p>○季節における各地の祭りが取り上げられ、地域への関心を高めている。</p>	
色	<p>資　料</p> <p>○単元間に「ものしりノート」があり、遊び方や飼育栽培の方法・活動例が示されている。</p>	
	<p>表記・表現</p> <p>○等身大の4人の子どもの活動は、児童にとって身近に感じ親しみやすい。</p> <p>○写真や資料が大きく見やすい。</p>	
総　括	<p>○大単元で構成され、「かんたんマーク」が他教科と合科的・関連的に指導できるようになっている。</p> <p>○大単元での構成で、単元の全体像と活動の流れがわかりやすく示されている。</p>	

生活科調査資料1-4

項目	書名	17 教出
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	せいかつ なかよし ひろがれ	
特 内 容	<p>○単元のはじめに詩や「おしゃべりタイム」で児童の思いや願いを示し、学習への興味をもたせ、児童自ら学習に取り組める構成になっている。</p> <p>○教科関連マークを明示したり、「おうちでチャレンジ」「ふりかえる」を設けたりすることで、学習した内容を家庭や地域での活動に生かせるように配慮している。</p>	
色 資 料	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○安全面や生活面の基本を巻末の「ポケット」の中に示されたり、キャラクターが随所に出てきたり注意を促している。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○見開き右上の「ふりかえる」の欄で、自分の活動を振り返り、マークや自己評価できるようにしている。</p> <p>○「ぐんぐんポケット」で様々な表現方法を紹介し、内容別の番号をつけており、他教科との関連マークをつけたりわかりやすくしている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○活動ごとに具体的な課題が表示されていたり、「はっけんひんと」のコーナーが設けられたりしていて、自らの気づきを広げたり深めたりするための手立てがわかりやすく示され、主体的な活動を促している。</p> <p>○子どもたちの生き生きとした表情の写真や様々な場面を取り上げた写真が、児童の活動への意欲を高めている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○活動している絵や写真が具体的でわかりやすく、興味をもたせやすい。</p> <p>○「おうちでチャレンジ」コーナーが設けられていて、学校で学習したことと更に家庭に広げられるようになっている。</p>	
表記・表現	○「ぐんぐんポケット」では、活動のポイントが示され、生活上必要な習慣等に関する内容がまとめられている。	
総括	○「生活科ノート」があり、記入することで学習内容を定着させる工夫がある。	
	○生き物や植物の写真や絵が大きく、児童の興味を引きつけるものになっている。	
	○全体的に地域学習や人との関わりに重点を置いた構成になっている。	
	○「気づき」の力を高めるため、「見つける」、「くらべる」、「たとえる」活動を繰り返し、科学的なものの見方や考え方を高めている。	

生活科調査資料1-5

項目	書名	26 信 教
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		★教科書見本が送付されてきていないので、調査・研究ができませんでした
特 内 容	<基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫>	<思考力、判断力、表現力等を育成する工夫>
色		<主体的に学習に取り組む態度を養う工夫>
資 料		
表記・表現		
総 括		

生活科調査資料1-6

項目	書名	38 光村
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	せいかつ みんなともだち	
特 色	<p>○単元「ホップ・ステップ・ジャンプ」の3段階で構成し、児童の思いや思考の流れを大切にし、活動が活発になるようにしている。</p> <p>○単元の最後に「つたえあう」活動を必ず設け、思考が広がり、深まるようになるとともに、協同するよさや伝え合う楽しさを実感できるように配慮されている。</p> <p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○あいさつやお礼の仕方、安全面や衛生面で留意すべき点について適宜強調されており、基礎・基本に配慮がなされている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○「どうすれば～できるかな」のコーナーを設け、活動のヒントを促し、自分でも考える「？」印のスペースもある。</p> <p>○個性的な絵が多く色鮮やかで、児童の会話やつぶやき・気づきを表す吹き出しの色もカラフルで、活動の様子がわかりやすい。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○見開きで大きく活動の様子が絵や写真で示され、一冊の絵本のようで、児童の思いをめぐらしたり、ふくらませたりするのに役立っている。</p> <p>○活動の流れを「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」と表示し、次の活動への児童の期待を高めている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○単元によって季節ごとの自然や人々の様子が紹介されている。</p> <p>○「ジャンプ」の伝え合う活動のページで、次の活動につながる児童の言葉がそえられている。</p>	
資 料	○絵や写真が大きくて見やすく、吹き出しがカラフルですっきりしている。	
表記・表現	○文字が大きく、言葉が精選されている。	
総 括	<p>○単元が「ホップ」、「ステップ」、「ジャンプ」の活動のまとまりごとに構成され、進んで活動できるように工夫されている。</p> <p>○不思議と思う動物や植物の写真を取り上げ、児童がやってみたい活動が示されている。</p>	

生活科調査資料1-7

項目	書名	61 啓林館
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	いきいき せいかつ	<ul style="list-style-type: none"> ○単元を「わくわく」「いきいき」「つたえあう」「ちゃれんじ」の4段階で構成し、学習や活動の流れをわかりやすく示し、児童の思考が自然に流れるようにしている。 ○生活上必要な習慣や技能を資料のページとリンクさせ、活用の仕方や場面を示し、これまでの学習を生かした活動ができるように配慮されている。
特 内 容		<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全面や衛生面で留意すべき点について適宜強調されており、別冊との関連も図られている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○動物のキャラクターが親しみやすく児童に話しかけ、気づかせたり考えさせたり、表現させたりしている。 ○「わくわくずかん」と「いきいきずかん」で様々な表現方法を絵と文でわかりやすく紹介している。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元の終わりには「チャレンジ」のコーナーやページがあり、活動の広がりを誘発している。 ○3つのキャラクターの吹き出しの言葉が、活動を促したり思考をなげかけたり、活動のヒントを与えていている。 <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「できるかな」のコーナーで、自分の生活を振り返ることができるようになっている。
色 資 料		<ul style="list-style-type: none"> ○動物の資料や様々な地域・自然に関わる活動例が写真や絵で多く示されている ○巻末に「わくわくずかん」別冊で「たんけん」があり、活動に応じてページが示され、利用しやすくなっている。
表記・表現		<ul style="list-style-type: none"> ○文字が大きく見やすい。 ○ページの左上に「わくわく」「いきいき」「つたえあう」「ちゃれんじ」のインデックス風の記述があり、段階がわかりやすい。
総 括		<ul style="list-style-type: none"> ○上巻・下巻・別冊の3部構成となっており、季節の変化を大切にし、2年間を通して学びを深めている。 ○障害のある人や外国人の人を随所に取り上げ、人権に配慮した構成になっている。

生活科調査資料1-8

項目	書名	116 日文
教育基本法、学校教育法の下の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	わたしとせいかつ	<ul style="list-style-type: none"> ○単元の最初に児童の想像がふくらむようなイラストで学習への関心を高め、小単元ごとにねらいを示して具体的な活動につながるような構成になっている。 ○多様な表現方法による様々なまとめ方の例示や、児童の自立を促すアドバイスにより、学習のまとめに必要な技能を身に付けていくように配慮されている。
特 内 容		<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○キャラクターや吹き出し及び巻末の「なんでもずかん」で、習慣や技能が身につくように配慮されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「～にしき」や「なりきりカード」など様々な種類のカードが大きめに見やすく例示され、詳しく表現する方法や工夫が紹介されている。 ○「なんでもずかん」で表現方法（話し方・伝え方・調べ方・まとめ方）をわかりやすく示し、児童が実際に活用できるようにしている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○小単元ごとに課題を明示し、児童を具体的な活動へと導いている。 ○折り込みのページがいくつか設けられていて、活動の見通しを持たせたり、参考となる資料を見たりするのに役立っている。 <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の人々との対話や交流活動が位置づけられている。 ○季節の自然素材を使ったものづくりや遊び方を多く取り上げている。
色 資 料	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○「なんでもずかん」単元等のページがあり調べやすくなっている。 ○写真と絵・カードをページの中でわかりやすく組み合わせている。 <ul style="list-style-type: none"> ○折り込みのページが見開きになる工夫があり、活動の連続が見られる。 ○絵が多く使われたり、具体的で簡単な言葉で表現されたり、見やすくなっている。
総 括		<ul style="list-style-type: none"> ○気づきの質を高めるために、キャラクターやマーク・カードなどを使ってヒントが出され、試行錯誤や繰り返し学習する場面が多く設定されている。 ○植物の栽培や町探検の活動意欲を高める工夫として、「なんでもずかん」が単元のページに表示してあり、活動の参考になる。